

**当日の受付について**

- ① 各会場とも、本部の指示に従って、ベンチ登録を行い、指導者証を所持している者本人が指導者証を持参のうえ、明示して行うこと。  
なお、記録表に貼付する名簿及びエントリー変更届（2様式とも総会資料に添付済）を提出すること。
- ② コート設営に各チームより、ベンチ入り3名の内、1名以上参加しなければならない。（自チームが最初に試合をするコートを設定すること）（参加者は会場設営協力者報告書により、氏名報告をすること。）

**代表者会議について**

- ① 受付終了後、代表者会議を行うので、監督本人が出席すること。

**競技運営上の確認事項**

- ① 本大会は、平成28年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制バレーボール競技規則及び平成28年度競技要項により実施する。
- ② 試合はすべて3セットマッチとする。尚、3位決定戦は行わない。
- ③ 試合開始時刻は開会式終了後において、第1試合を設定、第2試合以降は各試合とも適当な合同練習（パス程度）後、公式練習に入る。
- ④ 試合が連続する場合においても前の試合終了後、適当な休憩を取り、その後合同練習、公式練習に入る。
- ⑤ 全ての場所において、公式練習以外ではヒットするボール（サーブカット程度を除く）扱いはできない。
- ⑥ 公式練習をしているときに対戦相手は練習をしてはならない。（例外有り）
- ⑦ チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名以内とする。監督は成人であること。また、1名以上は公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生がバレーボール連盟共催する指導者研修会の二次講習会以上の受講証を所持しているか、日体協認定のバレーボール指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチのいずれかの資格を有し、ともに証明書を試合時には胸にさげていなければならない。掲示のない場合は失格となる。
- ⑧ 監督・コーチ・マネージャーのベンチスタッフは宣誓書を提出した者でなければならない。
- ⑨ 選手は保護者が出場を承認したものであること。
- ⑩ 監督・コーチ・マネージャーは2チームを兼任することはできない。
- ⑪ 監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸に付けること。
- ⑫ 監督・コーチ・マネージャーの服装（上着は襟付き、長ズボン）はジャケットを着用するか、チームで統一し、（レフリースラックスを除き、同一メーカーの同一規格のもの）短パン・ハーフパンツ・襟の無いTシャツ・ランニング等は不可である。
- ⑬ アリーナへの入場が許されるのは、登録された試合をする監督、コーチ、マネージャー、選手とコートオフィシャル（ラインジャッジ・点示係・記録係）、本部役員のみである。
- ⑭ 選手は、規定の背番号・胸番号を、また監督・コーチ・マネージャー及び主将は、規定のマークを所定の場所に付けなければ、ベンチやコートに入ることは出来ない。
- ⑮ 本部席へは、本部役員以外は立ち入らない。
- ⑯ 各チームに審判員を帯同させること。審判員はレフリースーツ及びレフリースラックスを着用すること。
- ⑰ 試合終了後、敗者チームの選手はコートから離れずに、直ちにラインズマン等の定位置に着く。
- ⑱ 試合の流れによって、試合コート変更がある。
- ⑲ 空きコートの使用は禁止する。
- ⑳ ネームプレートは試合終了後、持ち帰らずに、必ず本部に返すこと。
- ㉑ 優勝チーム、準優勝チーム、準決勝敗退チームの4チームは、必ず、閉会式に出席すること。
- ㉒ 優勝、準優勝チームは第38回香川県小学生バレーボール選抜大会に参加しなければならない。
- ㉓ 第38回香川県小学生バレーボール選抜大会の組み合わせ抽選は、第44回小学生バレーボール香川大会の同ブロックの優勝、準優勝チームは決勝戦まで当たらず、及び各ブロック優勝チームは1回戦では当たらない方法とする。

**施設等使用上の注意**

- ① 競技に不必要な物品は利用してはならない。
- ② アリーナ以外でボールの使用は出来ない。
- ③ 上履き、下履きの区別をつけること。
- ④ 施設等を破損した場合は、直ちに本部に届け出ること。
- ⑤ 廊下、フロア等へ下敷きをして、荷物を置いたりして利用してはならない。
- ⑥ 施設内にある全てのコンセントの使用はできない。
- ⑦ 体育館内は全面禁煙。喫煙する場合は、指定の場所をご利用し、屋外に吸殻を残さないこと。
- ⑧ アリーナ内での飲食は出来ない。
- ⑨ 自分たちのチーム、個人が持ち込んだごみ等については、自分たちで必ず持ち帰ること。

**コート配置**

